個性認め合うこと大切

千田 智大（せんだ ともひろ）さん（美方高1年）

私は、この記事を読み、初めてLGBT（性的少数者）という言葉を知った。もし私が小学生の時に、説明なしにこのような話を聞かされていたら、その人たちを偏見の目で見ていたかもしれない。しかし、今、関連本が小学生向けに出版されてきている。このことは、理解を深めていく上で大変意義のあることだと思う。

多様な性 考えよう

小学生向けにLGBT本

「クラスに1人」理解促す

LGBT各テーマにした小学生向けの本「わたしらしく、LGBTQ」（左）と「いろいろな性、いろいろな生きかた」

この記事を読んだ時に、金子みすゞさんの歌に出てくる「みんなちがってみんないい」という言葉が思い浮かんだ。人には、それぞれ個性があり、お互いに受け入れるべきだと思う。タレントのはるな愛さんなど、芸能界にもLGBTに該当する多くの人がいる。その人たちは、自分の個性に誇りを持ち、生き生きと仕事をしている。私たちもそれを見て、魅力的だと感じたり、その生き方に元気をもらったりしている。自分の個性に自信をもって表現できる人こそが、だれよりも美しく、魅力的だと思う。自分らしく生きる。そして、互いに認め合うことが大切であると私は思う。

マイトップニュース

福井新聞

© 福井新聞社　無断複製・転載を禁じます